

プロトコール名 膀胱癌 GCD療法

適応 膀胱癌

投与期間 4週を1コースとして使用

投与計画

薬剤名	基準量
ゲムシタビン	1000 mg/m ²
ランダ	70 mg/m ²
ドセタキセル	75 mg/m ²

薬剤名	投与量	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ゲムシタビン	1000mg/m ²		↓														↓													
ランダ	70mg/m ²		↓																											
ドセタキセル	75mg/m ²																↓													

(day1)

- ①ソルデム3A 500ml × 2 (4hr)
- ②グラニセトロン1B+オルガドロン4A (30min)
- ③生食100ml+ゲムシタビン 1000mg/m² (30min)
- ④生食500ml+ランダ 70mg/m² (2hr)
- ⑤ソルラクト 500ml × 3 (6hr)

ソルデム3A 500ml × 2	グラニセトロン オルガドロン	ゲムシタビン 生食100ml	ランダ 生食500ml	ソルラクト 500ml × 3
4時間	30分	30分	2時間	6時間

(day15)

- ①グラニセトロン1B+オルガドロン4A (30min)
- ②生食100ml+ゲムシタビン 1000mg/m² (30min)
- ③生食500ml+ドセタキセル 75mg/m² (3hr)
- ④生食50ml (5min)

グラニセトロン オルガドロン	ゲムシタビン 生食100ml	ドセタキセル 生食500ml	生食50ml
30分	30分	3時間	5分

ゲムシタビンは200mgあたり5mL以上の生食で溶解すること
ゲムシタビンは30分で投与すること

ランダは500mL以上の生食で希釈すること

●休薬・減量基準

・次表の基準を参考に、減量・休薬をおこなうこと

白血球数	2000/ μ L以上で実施可能
血小板数	7万/ μ L以上で実施可能

・腎機能に応じて、ランダの減量をおこなうこと

Ccr(mL/min)	60以上	45を超え60未満	30を超え45未満	30以下
投与量	減量なし	25%減量	50%減量	禁忌